



## 東地中海地域ニュース

### トルコ：イラン産天然ガス輸出に関する覚書の署名

(7月17日付現地各紙)

#### 1. トルコとイランの合意

- (1) 7月13日、突然アンカラを訪問したイランのハーマーネ石油相とギュレル・エネルギー天然資源相は、イラン及びトルクメニスタン産天然ガスをトルコ経由で欧州に輸出することに関する覚書に署名した。
- (2) 同覚書の中で両国は、イラン産天然ガスのトルコ経由欧州向け輸出及びトルクメニスタン産天然ガスのイラン・トルコ経由欧州向け輸出に合意すると共に、イランのサウスパルス・ガス田の開発に協力すること、及び現在も続いている石油貿易に係る協力を継続することに合意した。

#### 2. 米国の反応（16日、在トルコ米国大使館報道官の発言）

米国としては、イランに対する経済協力には反対である。テヘラン当局が IAEA 及び国連の意思に反して核開発を続けているこの段階で、イランとエネルギー分野で協力することは賢明ではない。

#### 3. ギュレル・エネルギー天然資源相の発言（16日、TVインタビューにて）

- (1) この覚書はあくまでも最初の一步である。今後も本件に関する協議を継続し、一ヶ月程度で詳細を決定することになるだろう。
- (2) 米国は我々の決定に対して前向きな姿勢を示していないが、我々は自国に対するエネルギー供給の安定に向けて適切な措置を取る必要がある。